

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	20歳を祝う記念行事実施事業			事業番号	014-032
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 33 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	昭和31年12月10日（国社第162号）文部事務次官通達			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、区青少年指導員会			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	二十歳として該当する年の4月2日から翌年4月1日に生まれ、堺市の住民基本台帳に記録されている者	対象数	単位	
			約8,000	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	二十歳になった若者の前途を社会全体で祝福するとともに、二十歳の若者が地域のまちづくりの重要な担い手として、さらには、将来の社会を支える一員として自らも自立し、その責任を自覚する機会を提供する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 区役所ごとに実行委員会を設け、区の独自性を活かした記念行事を実施 各区の実行委員会に対し、企画運営に係る経費を負担金として支出 			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各区実行委員会			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	点検対象年度 令和7年度
11 記念行事への参加率	%	目標値	80	80	80	80
		実績値	69	72		
		達成率	86%	89%		
当該指標を選定した理由		市主催の式典において、二十歳になったことを市として祝い、大人の自覚をもってもらう機会であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		過去の実績等を勘案して設定。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	
12 各区独自の取組の実施数	事業	目標値	7	7	7	
		実績値	5	5		
		達成率	71%	71%		
当該指標を選定した理由		各区における市民協働促進と、区の特徴ある魅力的な企画創出のため。				
目標値の設定根拠・算出方法		各区の市民協働を推進するため、各区独自で事業を実施した数を設定				

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	20歳を祝う記念行事実施事業	事業番号	014-032
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	17,972	15,805	15,195	17,337	18,597
13財源内訳					
国支出金	4,910	2,465	0	3,209	
府支出金			0		
市債			0		
その他 ()			0		
受益者負担金(使用料、手数料等)			0		
一般財源	13,062	13,340	15,195	14,128	18,597
14人件費 (b)	2,460	2,460	2,460	2,460	2,430
15年間経費(c)=(a)+(b)	20,432	18,265	17,655	19,797	21,027

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
記念行事案内はがき作成・プログラム作成	R4 決算	859	859	記念行事プログラムデザイン制作委託料	R4 決算	100	100
	R5 予算	971	971		R5 予算	100	100
記念行事案内はがき作成郵送料	R4 決算	486	486	記念行事開催負担金	R4 決算	14,456	11,733
	R5 予算	501	501		R5 予算	15,095	15,095
記念行事損害・賠償保険	R4 決算	131	131	ビデオメッセージ謝礼金	R4 決算	100	100
	R5 予算	134	134		R5 予算	200	200
ビデオメッセージ製作委託料	R4 決算	488	488	サーモグラフィ機器借上げ	R4 決算	385	0
	R5 予算	696	696		R5 予算	480	480
記念行事宛名作成委託料	R4 決算	231	231	コロナ対応消耗品	R4 決算	101	0
	R5 予算	232	232		R5 予算	188	188

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 記念行事への二十歳の参加者数	人	5,875	5,996
② 上記①にかかる年間経費	千円	18,265	19,797
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	3,109	3,302
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>新型コロナウイルス感染対策として、市内各会場での2回開催（東区、美原区は1回開催）やサーモグラフィ機器導入、会場使用料等追加費用について補正予算により増額して実施した。</p> <p>二十歳の対象者の参加率については、新型コロナウイルスの感染状況が続く中、令和3年度を上回ったが、単位当たりの経費は会場使用料の追加や警備費の増加等により増加した。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>二十歳となったことを自覚してもらう機会を作り、市として、地域として晴れの舞台を祝福することで、今後、二十歳の若者が地域のまちづくりの重要な担い手となることに寄与している。</p>
----	--